




記者発表資料

 <p>CHIBA CITY 100th ANNIVERSARY 1921-2021</p>	<p>令和3年6月30日</p> <p>【屠体給餌プロジェクトに関すること】 都市局公園緑地部動物公園 電話 252-7566</p> <p>【シェアリングエコノミーに関すること】 総合政策局未来都市戦略部 国家戦略特区推進課 電話 245-5375 内線3239</p>
---	--

7月1日からクラウドファンディングによる「屠体給餌プロジェクト」の支援金募集を開始します！

千葉市動物公園では、飼育動物のために様々な環境エンリッチメントの取り組みを進めています。その一環として、千葉県内で有害駆除されたイノシシの屠体肉をライオンとハイエナに給餌する新たな取り組み「屠体給餌プロジェクト」の支援金募集が、7月1日からスタートしますので、お知らせします。

1 屠体給餌プロジェクトの概要

屠体給餌とは、肉食動物に対し動物の毛皮や骨などがついたままの状態でご覧いただくことです。野生での狩りの感覚を呼び覚まし、通常飼料の採食時には見られない行動が発現するなど、飼育動物のストレス軽減に繋がり、飼育動物のQOL（クオリティ オブ ライフ）向上が期待できるとされています。

一方、近年、国内各地でイノシシが増え農業被害が増加しています。県内のイノシシによる農作物被害額は年間2億円前後、年間2万頭超が捕獲されています。これらの多くが埋設または一般廃棄物として処理されており、処理費用の増加についても課題となっています。

本プロジェクトは、屠体給餌を通じた飼育動物のQOL向上と増加する害獣問題をマッチングした新たな地域課題解決モデルを創出するとともに、動物の生態と増加する害獣問題に対する理解を深めることに貢献することを意図しています。

2 クラウドファンディングの概要

(1) 目標金額

100万円

(2) 支援金の主な用途

- ア イノシシ屠体肉のウイルス不活化処理経費
- イ 環境エンリッチメント、有害鳥獣問題の啓発・教育イベント等開催経費
- ウ 屠体給餌の科学的効果検証研究経費

(3) 支援金募集期間

令和3年7月1日（木）10：00～8月15日（日）23：59

(4) リターン

- | | |
|-------------------------|---|
| ア 1,000円コース | 特製サンクスレター |
| イ 3,000円コース | 割引券+新刊行の公式「千葉市動物公園ガイドブック」
+特製サンクスレター |
| ウ 5,000円コース | ペア入園券+新刊行の公式「千葉市動物公園ガイドブック」
+特製サンクスレター |
| エ 10,000円コース | ジビエ肉BBQセット600g+特製サンクスレター |
| オ 10,000円コース | 屠体給餌ライブ参加+特製サンクスレター |
| カ 50,000円コース
(新たに追加) | ライオンによるダメージジーンズ+特製サンクスレター
(限定数 4) |
| キ 50,000円コース
(新たに追加) | ハイエナによるダメージジーンズ+特製サンクスレター
(限定数 12) |

【団体・法人様向け】

- | | |
|--------------------------|--|
| ク 100,000円コース | 割引券100枚+動物公園ホームページにバナー掲載
+特製サンクスレター |
| ケ 100,000円コース
(新たに追加) | 招待券50枚+特製サンクスレター |

※今後、さらに魅力的なリターンを順次追加していく予定です。
(下記ホームページ等でお知らせします。)

(5) ホームページ

【URL】 <https://camp-fire.jp/projects/view/436648>



(6) 備考

目標金額に満たない場合も計画を実行し、リターンをお届けします。



各種リターン（イメージ）

3 プロジェクトへのご協力・応援を頂いている皆様

本プロジェクトには様々な方からご協力、応援をいただいています（6月30日現在、順不同）。

- ・ 豊橋総合動植物公園 動物研究員／Wild meat Zoo 理事 伴 和幸 様
- ・ 動物園ライター 森 由民 様
- ・ 茨城大学農学部 准教授 小針 大助 様
- ・ 株式会社ZMP ロボライフ事業部長 龍 健太郎 様
- ・ 株式会社ソード 代表取締役社長 荒木 均 様
- ・ 東芝キャリア株式会社 コアテクノロジーセンターマネジャー 大淵 忍 様
- ・ インテル株式会社 様
- ・ 千葉都市モノレール株式会社 様
- ・ A L S O K 千葉株式会社 様
- ・ Dynabook株式会社 代表取締役社長兼CEO 覚道 清文 様
- ・ 千葉経済大学短期大学部 ビジネスライフ学科 学科長・教授 影山 美佐子 様
- ・ ケニア・プロサファリガイド 加藤 直邦 様
- ・ 東邦大学 理学部 准教授 井上 英治 様
- ・ 大牟田市動物園 企画広報担当 富澤 奏子 様
- ・ 学校法人市川学園 市川中学校・高等学校 生物科 様
- ・ 幕張新都心ホテル協議会 様
- ・ 目白大学 農学博士 井門 彩織 様
- ・ 株式会社 京葉学院 様
- ・ 株式会社 千葉銀行 様

4 その他

- (1) 本プロジェクトは動物公園の運営管理者である千葉市と、園内民間事業者で編成される実行委員会（千葉市動物公園アドバンスト会議）で運営を行います。
- (2) 本クラウドファンディングによるご支援は、寄附控除にはなりませんのでご注意ください。
- (3) 本クラウドファンディングは、国家戦略特区推進課がシェアリングエコノミー推進事業の一環として支援し、クラウドファンディングの普及促進を図る目的で実施します。

<参考1>

環境エンリッチメント (environmental enrichment) について

動物の福祉と健康のために、飼育環境に変化を加え、飼育動物に刺激や選択の余地を与えることにより、動物の望ましい行動を引き出すことをいいます。

千葉県動物公園では、環境エンリッチメントの実践として、動物毎に工夫したパズルフィーダー（餌の取り出しに時間がかかったり動物自身による工夫を要する給餌器）を利用している他、「チーターラン」も獲物を追いかけるチーターの狩猟衝動を刺激するとともに、餌を得るための適切な運動を促す目的があります。

<参考2>

シェアリングエコノミー推進事業について

千葉市においてシェアリングエコノミーの活用による地域課題解決が図られるよう、多様なシェアリングエコノミーサービスの普及促進や活用支援を実施するものです。

令和3年度はクラウドファンディングとフードシェアリングサービスをテーマに事業を実施し、クラウドファンディングに関しては市内でのクラウドファンディング活用施策の支援も図ります（受託事業者：幕張PLAY株式会社）。